

# フードバンク支援のご協力ありがとうございました！！

2018. 1月 共立高等看護学院 自治会



平成 29 年 12 月 23・24 日フードバンク山梨主催の「こども支援プロジェクト」が県立甲府東高校体育館でありました。共立高等看護学院は 11 月からフードドライブで食品の提供を呼びかけ 10 箱もの食糧が集まりました。ボランティアでは 1・2 年生が 2 日間で 13 名が参加しました。今回の食糧支援は全体で 12t！夏のプロジェクトが 5 t でしたので 3 倍近く集まりました。作業は 23 日に寄付をして頂いた食糧を品物ごと並べ、24日は箱詰め作業をしました。24日のボランティアは甲府東高校の学生さんや企業・個人参加の方など約 200 名が参加し、箱詰めはなんと！580 箱行いました。箱詰めされた食糧は各家庭へクリスマスプレゼントとして届けることができました。皆さんの暖かい善意に心から感謝致します。これからも自治会はフードバンクの協力をしていきたいと思ひます。

## <参加した学生の感想>

私は自治会役員として、最後まで協力し、皆で集めた食糧を届けたいという考えを強くもち参加しました。実際に参加して高校生から社会人と世代を超えて多くの人の協力と 12 t という多くの食品が集まったことに驚き、多くの人たちが考え行動していることに感動しました。

私は、フードバンクで実際に食糧支援を受けている家庭の動画を見て気持ちが変わりました。皆、自分達と同じくらいの生活をしているだろうと思っていましたが、そうでないこと、甲府市内という身近にも貧困があるということを知りました。今の社会で、貧困はみえづらいということもわかり、看護学生として社会に関心を寄せて、自分からもっと学んでいきたいと思ひました。

39期生 木村知紀



共立高看 集まった食糧 10 箱



フードバンクに食糧を届けました

## ●参加者の感想

### (1 年生)

- ・箱詰め作業では、届く家庭のことを想いながら取り組みました。
- ・夏の時より 3 倍近く集まり、皆さんの温かい心を感じました。
- ・多くの人の役に立つことができ良かったです。
- ・寄付された食品が無事に届き、たくさんの方が幸せな気持ちになってほしいです。

### (2 年生)

- ・今回の箱詰め作業から、その家庭の子供たちの喜ぶ姿を想像することができました。
- ・これから医療者として誰かの助けになるような人間になりたい、心の支えになりたいと改めて考えさせられました。
- ・今回のフードバンクに参加して、貧困家庭の子どもたちの生活を改めて考える機会となりました。



思いを込めて箱詰めした食糧



箱詰め作業前に並べられた食糧



フードバンクに出発!!自治会役員



共立高看の学生ボランティア



箱詰め作業



これからも食糧支援へのご協力をお願いいたします。またボランティアに参加してみたいなあ～という方大歓迎です。